

## 安心して結婚し子育てできる沼田市めざして③

井之川博幸議員は、子育て支援について、先週報告した保育料無料化や学童保育への支援拡充につづいて、子どもの貧困が6人に1人というように広がり、社会問題化していることなど、保護者への支援とともに、子どもたちの生きていくための権利、学ぶための権利を守り、保障していくために支援の充実と改善が必要と強調し、

### 学校給食の減額・無料化の実施を

学校給食費の減額・無料化の実施について、教育長に求めました。

教育長は、「財政当局や関係機関とよく協議をしながら研究していく」と、何年も前から同じ答弁を繰り返し、消極的な姿勢を示しました。

つづいて井之川議員は、義務教育は無償なのに、保護者負担となっている「教材費」などへの支援の拡充を求めました。

教育長は、保護者負担について「1月当たり、小学校では約1,100円、中学校では約2,300円となっている」ことを示し、「経済的に困っている世帯への学用品等の援助を行う要保護及び準要保護児童生徒援助費事業がある」ので、それ以外の世帯への負担については「保護者への過度の負担とならないよう、引き続き指導していく」などと現状を肯定し、教材費負担への支援には言及しませんでした。



### 就学支援制度の拡充を

つづいて井之川議員は、就学支援制度全体の拡充を求めるとともに、特に国が平成22年度から要保護児童生徒援助費補助金に加えた、「クラブ活動

費」、「生徒会費」、「PTA会費」について、準要保護者にも適用し、援助を実施するよう強く求めました。

教育長は、「援助内容の見直しについては、引き続き、市の財政状況等を勘案し、対応してまいりたい」と、国が財源（右中段につづく）



井之川博幸市議

## 戦争法廃止へ！9条の会がつどい

9日、利根中央病院研修室で、利根沼田9条の会11周年記念のつどいが開催され、1年間の活動が報告されました。また、「安保法制の論点を読みとく」と題し、下山順弁護士



下山弁護士の講演を聞く参加者の皆さん

の講演会が開催され、60人を超える人たちが参加しました。

(左下からの続き)を市に交付しているにもかかわらず3年前から同じ答弁を繰り返し、消極的姿勢を示しました。

### 一般市民から寄付集めをする学校後援会費の廃止を

つぎに井之川議員は、一般市民から寄付を集めそれを財源として教育活動に支援をする「学校後援会」が本市において依然として続けていることを示し、このような学校後援会費は廃止するよう求めました。

教育長は、「学校後援会は、会の趣旨に賛同する方々によって組織され、善意によるご支援と考えている」などと、学校後援会が無差別に地域の住民から寄付を集めていることなどには触れずに、現状を肯定しました。

### 小中学生・高校生に対する通学費支援の拡充を

井之川議員は、小中学生は義務教育にもかかわらず通学費は自己負担となっており、現状では実費の3分の1補助しか実施されていないことを示し、保護者の負担も大きいので、補助の拡充を求めました。高校生については実施されておらず、通学距離も長くなるの

で、負担も増大することを示し、是非援助をと求めました。

教育長は、「研究していく」と答えるのみで消極的姿勢を示しました。

2016年4月17日 No.789

# いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料